



発行人 辻 亨
埼玉県歯科医師連盟
TEL 048-829-2327



新年の「あいさつ」

「国民皆歯科健診」は 歯科界の課題解決の突破口

参議院議員 山田 宏



新年あけましておめでとうござい
ます。昨年は選挙の年にもあたり埼玉
県歯科医師連盟の先生方には力強い
ご支援を賜りお陰様で再選を果たす
ことができました。改めて厚く御礼申
上げます。今後も歯科界を明るくす
ることで日本の明日を拓いていく決
意ですので、引き続き「指導の程よろ
しくお願いいたします」。

今年「癸卯(みずのと)う」の年。
「癸」は「はかる」「のり」の意味か
ら「諸事を取り仕切る」意味があり、
今年特にトップが正しく取り仕切
れるかが問われます。また「卯」は、
閉じられていた門が開いた象形文字
で、開かれたばかりの内部は未開拓
な状態。「癸卯」は「きぼう」とも読

みますが、この年は何らかの新しい可
能性が出てくるが、これを見事に開拓
できれば順調な年(希望の年)になる
が、少しでも誤れば混乱(一撓)とも
なる年になります。さらに来年の「甲
辰(きのえたつ)」は「振」「震」の年、
天災など大混乱の年なので、今年を
何とか順調に取り仕切り「希望の年」
にしていきたいと思っております。

まず物価高騰対策としての「地方
創生臨時交付金」からの支給額のバラ
ツキは正への取り組み、またオンライン
資格確認やマイナ保険証義務化に
対する各診療所からの個別のお声に
はしっかりと応えさせていただきます。
次に私の参議院議員1期目の6年
間で「国民皆歯科健診」が党の公約と

なり、「骨太の方針」として国の重点
政策にまで引き上げられ、2期目はそ
の実現こそが私の使命です。今後自民
党政調会長直轄の「国民皆歯科健診実
現プロジェクトチーム(PJT)」の事
務局長として、全ての国民に対し歯科
健診の機会を拡大しその健診結果を
確実に治療に繋げるべく、健診方法や
コスト、実現可能性などを踏まえて令
和7年度をめどに制度設計を進めま
す。

そのため来年度は「国民皆歯科健
診」推進事業として約5億4千万円の
予算が確保され、効果的な歯科健診の
モデル事業や歯周病等検査キット開
発支援が進めることとなります。そし
て今年「国民皆歯科健診」を推進す
るための議員立法も目指したいと考
えています。

一方、健診によって増加する患者さ
んに歯科診療所が対応できるように、歯
科医師や歯科衛生士、歯科技工士の人
材確保も本腰を入れる必要があります。
まず歯科医師国家試験は資格試
験として一定の水準に達した受験者

は全て合格させるべきものであり、仮
に歯科医師の需給調整に使われてい
るとしたら本末転倒です。また歯科衛
生士や歯科技工士が夢を持って働け
るよう診療報酬上の待遇を改善する
必要があると同時に、資格者の登録制
度の導入などで復職支援や技工物の
品質確保など様々な対策を取れるよ
うにしておくべきです。

他方、「国民皆歯科健診」に向けて
歯科診療所の経営基盤の安定化のた
め、今年度は来年度の診療報酬改定に向
けての勝負の年となりますので、連盟と
しっかりとタッグを組んで初再診料の
医科歯科格差の早期是正をはじめ歯
科への正当な評価の獲得できるように
頑張りたいと思っております。このよう
に「国民皆歯科健診」の実現は、これま
で歯科界の抱えてきた様々な課題解
決の突破口になるものだと考えてい
ます。

本年も埼玉県歯科医師連盟のご発
展と皆様のご健勝を心よりお祈り申
上げます。

新年の「あいさつ」

参議院議員 比嘉 奈津美



謹んで新春のお慶びを申し上
げます。

埼玉県歯科医師連盟会員の皆
様におかれましては輝かしい新
年をお迎えのことと存じます。

昨年を振り返りますと、コロ
ナ禍で疲弊した経済回復に向け
た「withコロナ」の時代が
はじまり、マスクの着用につい
ても大幅に緩和されるなど、街
を歩く人々の姿も変わり、年末
には久しぶりのイルミネーショ
ンで華やかな色合いの街並みと
人々の笑顔が戻ってきました。

歯科界にとっては、予算委
員会でも質疑をさせていただき
ました。本年4月よりオンラ
イン資格確認の導入の原則義務
化、マイナ保険証など、小規模
歯科医院やネットワークの整備
がされていない地方の歯科医院
にとっては大変な問題が発生し
ました。諸外国に比べ、日本の
医療DXが遅れをとっているの
も事実ですが、しっかりとした
環境整備をした上での義務化で
あることが必要です。引き続き
政府には問題点を指摘してまい

ります。

人生100年時代を豊かに過
ごすため、健康寿命の延伸に向
け、エビデンスに基づいた口腔
環境の大切さを一人でも多くの
国民に理解をしていただき、生
涯自身の「歯」で食する幸せを
実感できるように「治療」とも
に「予防」の重要性を伝えてい
くことが必要です。

議員の意識も変わってきていま
す。一人でも多くの議員の理解
を得るため、引き続き勉強会を
開催していきます。

今後、地域を支える歯科医
療提供体制を整備し、またライ
フステージに応じた切れ目のな
い歯科健診の法制化とスクリー
ニングアプリ等の開発に力を入
れ、国民皆歯科健診の早期実現
を国政の立場から推進し、常に
診療現場から声のあがるデメン
タルスタッフ不足問題について、
「歯科衛生士、歯科技工士の人
材確保事業関連予算」のさらなる
活用を検討し、離職防止、復
職支援の結果を出すよう取り組
んでまいります。

科医師の活躍の場を増やすた
め、経済的自立はもちろんのこ
と、復職にあたり研修体制の充
実など、働くことを望んでいる
女性に対し、個性や能力など存
分に発揮できる環境を整え、引
き続き女性の立場から一人でも
多くの女性が活躍できる歯科界
へと整備をしてまいります。

ウイルスという目に見えぬ敵
との戦いは我々歯科医療従事者
にとって言葉にはならない苦労
を伴うものであります。一件の
クラスターも起こしていないこ
とを誇りに思い、国民の健康を
導くという大義を持つとともに
歩みましょう。

本年度もどうぞよろしくお願
い申し上げます。

令和4年度埼玉県歯科医師連盟
第3回 **デンタルミーティング(予定)**
日時: 令和5年3月23日(木) 17時00分
場所: ロイヤルバインズホテル浦和

令和5年度 第2回
定例評議員会
日時: 令和5年3月23日
(木) 14時00分
場所: 彩の国すこやかプ
ラザ2階セミナー
ホール

連盟理事会報告

第12回理事会 1/12(木)

議決事項
入会、退会、第2回定例評議員会の
開催期日、役員選挙の選挙期日

協議事項 諸報告

- (1) 会務報告
会務報告、1・2月分役員出張、
立憲民主党埼玉県総支部
連合会の推薦
立憲民主党埼玉県連「2023年新

- 春の集い」のご案内、埼玉県内
の市町村選挙の日程、12月分
会計報告
- (2) 日連連盟報告
歯科用局所麻酔剤の入手困難問
題の現状と見通し、令和5年度
日本歯科医師連盟終身会員対象
者一覧、都道府県・市町村議会
における歯科に関する議連、第
20回統一地方選挙候補者の推薦、
令和4年度関東地区歯科医師連
絡協議会の要望に対する日本歯
科医師連盟からの回答
- (3) その他の報告
山田宏参議院議員からの報告

埼玉歯連盟 会員数 (1/12 現在)	前月会員数	2,185人
	入会者数	1人
	逝去退会者数	3人
	退会者数	1人
	会員数	2,182人

本連盟推薦の市町村長選挙結果について (令和5年1月15日現在)

選挙の種類	候補者	選挙結果
横瀬町長選挙	富田 能成	当選

県内の市町村長選挙の日程 (令和5年1月15日現在)

選挙の種類	告示日	選挙期日
吉川市長選挙	令和5年2月12日(日)	令和5年2月19日(日)
蕨市長選挙	令和5年5月28日(日)	令和5年6月4日(日)